

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	KID ACADEMY PURE つるせ校		
○保護者評価実施期間	2025 年 11 月 11 日 ～ 2025 年 11 月 24 日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	21	(回答者数) 10
○従業者評価実施期間	2025 年 11 月 11 日 ～ 2025 年 11 月 24 日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数) 7
○事業者向け自己評価表作成日	2025 年 12 月 26 日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	専門職員が在籍しているため、専門性の高い支援の提供と安心安全な支援体制が整っていること。	支援経験を有する職員が多く在籍していることで、子どもの行動特性や環境による影響を把握し、事故やトラブルにつながる可能性を予測した配慮、先を見通した環境設定や支援の組み立てを行っています。	専門性を活かし、研修やケース検討を通して支援の質の向上に努めます。今後も職員間の連携を強化し、児童一人一人に寄り添った支援を行っていきます。
2	支援プログラムが充実していること。	集団活動と個別活動、将来を見据えたサポートなど、様々な支援プログラムを提供しています。個々の成長段階や課題に応じた支援を提供し、振り返りを必ず行い支援内容や提供方法を考察し、より良い支援の提供を心掛けています。	児童の発達や課題に応じた内容や興味関心に応じたプログラム内容の充実に努めていきます。
3	保護者との関わりを大切にし、親子イベントや保護者懇談会を実施し、家庭と連携した支援を行っていること。	日頃から保護者とのコミュニケーションを大切に、送迎時の声かけや面談等を通じて、些細な変化や成長も共有するよう心掛けています。また、親子イベントや保護者懇談会を通して、子どもの様子や支援内容を具体的に伝えることで、家庭と共通理解を持ちながら支援を進められるよう意識的に取り組んでいます。	保護者との情報共有の機会を充実させ、意見や要望を支援に反映させながら、家庭と連携した支援の強化を図っていきます。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	児童の卒業後の進路先に選択肢の幅が少なく、それに対する情報共有や支援体制が十分に整っていないこと。	卒業後の進路に関する情報や連携先が充分ではなく、児童や保護者の希望に沿った進路支援が行えていないことが要因として考えられます。	関係機関との連携を強化し、卒業後の進路に関する情報提供や相談支援の充実を図っていきます。
2	地域とのつながりが弱いこと。	地域とのつながりが十分に構築できておらず、学校や関係機関、地域資源を活かした支援に限られています。地域活動への参加や情報発信の機会が少ないことが要因として考えられます。	事業所周辺の公園で遊んだり散歩をしたり、買い物をする等地域との関わりを意識的に行っています。地域行事や活動への参加を通じて、事業所の役割や取り組みについて理解を深めてもらえるよう努めていきます。
3			